

*** 2019年未来展望⑥ ***

最後の授業に寄せて

今年度も一番得したのは、音田輝元でした！

物性・化学・原子論・力学・生物・歴史・政治…など
大好きな授業！多様な授業！で楽しむことが出来ました。

皆さん、ありがとうございました。



■「問題・予想・討論・実験＝科学の原理」は、楽しさの原理！



★寂しいですね！…2018年度、今日が最後の授業です。一年間本当にありがとうございました。
★今年度も「物性から歴史まで…」実に多様なフランクで授業することができました。★久しぶりに授業した、<二つの文明>や<焼き肉と唐辛子>そして<生物と細胞>などは、準備からドキドキ・ワクワク…。当日も緊張しましたが、皆さんの発言に

助けられて、楽しく授業することができました。★振り返れば、不十分な点も多々あったと思いますが、「その時が音田の限界点」でした。お許してください。★まだまだ紹介したい、<楽しい授業・実験>もあります。が、それらの紹介は「**またの機会を楽しみに…**」待ちたいと思います。 **皆様！ありがとうございました。**

最後の授業は、<放射線教育の可能性>！ぜひ楽しんでください！



「人間というものは、いい問題に出会ったらみんなたのしくなって頭を使い、話し合いたくなり、めんどろな事までして実験したくなるものだ」と私はそう思っています。板倉聖宣

■ 来年<KOUDAI・AWARD>に応募しませんか！（藤澤健二）

★2月25日（月）<KOUDAI・AWARD：表彰式・活動発表会>に行きました。麦倉さんが準大賞を受賞され、活動発表をされました。一番良かったと思います。皆様もいろいろと活動されていると思うので、来年KOUDAI・AWARDに応募しましょう。

（藤澤健二・SA子ども教室OBG会会長）



①他の方の発表も「内容と実践数」に驚きましたが、麦倉さんの発表は、「それ以上に価値ある発表だ」と思いました。

②子ども達に、「たのしい科学の世界・学びの場を提供する！」という活動は、そう簡単にできるものではありません。それも、「連続講座として<科学実験教室>の企画・運営」です。

③これは、スゴイこと！★<吹田科学教室>では小川様が。

★コーダイでは川端様が、<法円坂プラザ><科学フェスティバル>の運営リーダーとして活動されています。土・日もコー

ダイに出て事務処理をされている川端様、高橋様には<感謝>しかありません！

③教育現場は、<超多忙>でたのしい科学（理科）の授業をする余裕などありません。

「英語・道徳・プログラミング…」などの施策が、現場の先生をますます多忙にさせています。（人的・時間的対策は後回し）現場には<ゆとり>など皆無です…。

④その結果、「いじめ・不登校・教師の精神疾患…」など、マイナス状況は増えているし、これからますます増えていくことは間違いありません。⑤明るい未来を切望する音田には、「今回の発表は<自由電子>と同じだ」と感動しました。自由電子は

多く集まることで輝き、輝く仲間（自由電子）が一つの方向で動き出すとき、「さらに大きな輝き（電流）となって目的を成し遂げる！」というわけです。

⑥「輝くためのスキル（授業内容）と組織の重要性（SA・子ども教室OBG会：チームとして活動）を強調した」素晴らしい発表でした。

★不思議なことですが、…私の心の中には、二人の偉人が生きています。「板倉先生と松下幸之助さん」です。お二人からは、「たのしく学び、たのしく生きる」その考え方、<哲学>らしきことを学んだ気がします。新哲学と呼べるものでした。★まだまだ迷うことが多い日々ですが、<仮説・実験の論理>と<情熱>に憧れながら、「できる範囲で人生を楽しみたい！」と思います。★振り返り、今浮かんでくる言葉は<感謝>しかありません。皆様！ありがとうございました。（音田輝元）